

## 平成27年度第1回京丹波町総合教育会議 議事録

- 1 開催日時 平成27年9月24日(木)  
開会：午後1時30分 閉会：午後3時13分
- 2 開催場所 京丹波町役場2階議場
- 3 構成員出席者 7名  
寺尾豊爾町長 大西弘二教育委員長 櫻井博規教育委員長職務代理者  
藤本英子委員 藤田道子委員 竹吉美公委員 朝子照夫委員(教育長)
- 4 事務局出席者 7名  
中尾総務課長 中尾教育次長(兼て学校教育課長) 大西社会教育課長  
徳島学校教育課課長補佐 豊嶋総務課課長補佐 石田総務課係長  
井口総務課主査
- 5 傍聴者 なし  
(報道関係)京丹波町広報担当
- 6 会議の概要

〈開会：午後1時30分〉

### ○開会

寺尾町長挨拶

大西教育委員長挨拶

### ○協議事項

#### (1) 京丹波町総合教育会議の運営について

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(総合教育会議に関する事)の概略について事務局より説明。
- ・京丹波町総合教育会議設置要綱及び京丹波町総合教育会議傍聴規程について事務局より報告。
- ・総合教育会議の運営について定例として5月2月の年2回開催すること、議事録の公表は構成員による確認の上、町ホームページに掲載する旨提案。

【事務局】 総合教育会議の運営について、ご意見等はございませんか。

【教育委員長】 提案内容で異議ない。

【構成員】 全員異議なし

【事務局】 それでは、総合教育会議の運営につきまして、会議は5月及び2月を基本として年2回の開催、また議事録は原則公開することとし、町ホームページに掲載することといたします。

(2) 京丹波町の教育に関する大綱について

- ・ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（大綱に関すること）の概略について事務局より説明。
- ・ 「京丹波町教育振興基本計画」について事務局より説明。

【事務局】 大綱の概要及び「京丹波町教育振興基本計画」について、説明させていただきましたが、どのような大綱にしていくかご意見がございましたら、よろしくお願ひします。

【教育委員長】 教育委員会で十分な審議の上策定した「京丹波町教育振興基本計画」を大綱としてもらえればと思う。

【事務局】 「京丹波町教育振興基本計画」を大綱に代えたいというご意見がございましたが、「京丹波町教育振興基本計画」を大綱に位置づけることにご異議ございませんか。

【構成員】 全員異議なし

(3) 京丹波町の教育について（意見交換）

- ・ 京丹波町教育（学校教育・社会教育）の現状について教育長より説明。

【事務局】 京丹波町教育の現状と課題について報告がありました。これより、意見交換の場とさせていただきます。初めての取組みとなりますので、忌憚のないご意見等をいただけたらと思いますので、よろしくお願ひします。

【教育委員長】 学校設備の修繕をお世話になっており感謝している。新しい学校であっても、修繕は必要となってくる。最近赴任した校長先生から、京丹波町は他市町村に比べ、修繕を要望すると迅速に対応してもらえると聞いているので、今後とも対応をお願ひしたい。

最近はスマホが普及しており、この辺ではないが授業中にも見ている生徒がいると聞く。そのような現状の中で、どう対応するかが重要だと思う。スマホに翻弄される人生ではなく、適切に使いこなす必要がある。

【町長】 スマホを使いこなせる生徒を育てる必要がある。

【委員】 スマホの心配もあるが、一方活字離れを食い止めることも必要である。京丹波町では地域ごとの図書室も充実しており、読書指導員を配置して各学校の図書も充実している。他の学校でもあるが、和知小では地域ボランティアによる読み聞かせがあり、和知中の先生によると国語能力が高いと聞く。小学校からの読書支援の取組みが学力に繋がっているとのこと。機器を使いこなしつつ、活字からの情報も大切であるので、

読書支援や図書室をますます充実させることが大切である。

【町長】 そのとおりである。

【委員】 少子高齢化が進んでおり、子供が少ないので、低学年だけで帰宅できないことから一斉下校をとっているところもある。スクールゾーンがあることで車も子供も親も意識できる。竹野小学校では、自ら歩いてどこが危ないか考える取組みをしている。

子供を取り巻く環境は変わり、親の見えない活動が広がっているので、青少年を安全に守っていくために町も教育委員会も取組む必要がある。

【委員】 本会議の実施により、教育委員会の取組みを町長に身近に感じてもらえることは喜ばしい。高齢化が進む中で、福祉・障害関係に就職する地元の子供が増えるとよい。介護は重労働・低賃金であると、ある教科書に掲載されていること、他市町村の先生の中にはしんどいのでやらないほうがよいと教育している者もいると聞く。町の特色を活かし、教育の現場から高齢者と触れ合う体験をすることで地域が高齢者を支えることができる町になるとよい。

【委員】 絵本の読み聞かせをしているが、学校間でも差があり、図書室はまだ充実しているとは言えないのではないか。図書室でなく、公立の図書館があれば、集える場所となり、若者も呼び込める魅力となる。活動も広がり、読み聞かせや催しも開催できる。

障害者と係る仕事をしているが、学力というより幸せに暮らせることが大切である。障害児に対する理解がまだ進んでいないと感じる。一人一人異なる特性に合わせた予算を含めたサポートをお願いしたい。

【委員】 小6まで利用できるなど学童保育が浸透しており、働いている方や核家族の方などが喜んでいと聞く。ただ、住所地の地区にしか預けることができないので、仕事先の地区など町内どこの地区でも預けることが出来たらよいと思う。

【教育長】 議会でも同じ意見があったように思うが、送迎の確保が難しい。学校から複数の学童先まで送迎するには、バスの確保や人手が足りないため物理的に難しい。

【委員】 学童まで徒歩で行けるところとマイクロ送迎のところがある。瑞穂に4校あったときはマイクロの迎えがあったので、そうなればよい。

【委員】 需要があるか希望調査をしてはどうか。

【教育委員長】 総合教育会議に期待していることとして、町長部局と教育委員会部局が情報交換できている部分もあるが、一緒に話しあうことで方向性が一致し、より効果的に運営できることである。

【町長】 委員の皆様が日々携わっているお仕事を通じて、適切な予算配分ができているのか率直に意見交換したい。よい機会なので話を聞かせてもらいたい。

【委員】 総合教育会議は年2回開催することになったが、教育委員会では全学校全クラスの授業を訪問しておりよい体験となっているので、一ヶ所でも町長と一緒に見学に行ければと思う。

【委員】 道の駅「味夢の里」もすごい反響があり、自然運動公園の催しに参加するため

高速を下りる人もいる。子供連れの家族が集える図書館など親子で楽しめるところがあるとよい。

【町長】京都縦貫道が通ったことで多くの人に来てもらえている。お金儲けしようと考えては駄目だ。自然運動公園だけでなく周辺もすばらしく、京丹波町全体が公園となっている。道が出来たことで、人に来てもらえて、見てもらえる効果がある。

【委員】自然運動公園を利用するのに、町内特典があるとよい。

【町長】今年度の丹波ロードレースでは町内生徒が無料で参加できる。来てもらえたら綺麗なとこだと知ってもらえることから、ラジオ体操や食の祭典も自然運動公園を会場としている。

【教育長】自然運動公園の使用料等は、教育委員会で予算化しているので、校長会でもどんどん使用するように言っている。

【町長】整備された自然運動公園の陸上競技場で走ると、学校のグラウンドで走るより気分がよいと思う。

○閉会

櫻井博規委員長職務代理者挨拶

〈閉会：午後3時13分〉

会議の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、町長及び教育委員会が署名する。

■ 町長 \_\_\_\_\_

■ 教育委員長 \_\_\_\_\_

■ 委員長職務代理者 \_\_\_\_\_

■ 委員 \_\_\_\_\_

■ 委員 \_\_\_\_\_

■ 委員 \_\_\_\_\_

■ 教育長 \_\_\_\_\_